

2009 年度大学院特別進学生募集要項

立教大学経済学部 皆さんへ

近年、大学院進学者の目的が著しく多様化してきました。かつての大学院進学者は研究者を志す人がほとんどでしたが、最近は公認会計士や税理士などの資格取得を目指す人、より高度な経済学を学んでシンクタンクへの就職や公務員を目指す人、さらには一般の企業への就職を希望する人まで、実に多様な目的をもった人たちが進学するようになりました。また、企業側も大学院修了者を積極的に雇用するようになりました。

立教大学大学院経済学研究科の「大学院特別進学生制度」は、このような時代の要請にこたえるために作られました。この制度を利用すると、通常大学院博士課程前期課程を修了して修士号を取得するために学部4年、前期課程2年の計6年かかるところを、学部4年、前期課程1年の計5年で大学院前期課程を修了することができます。

この制度は、昨年度から実施されており、今年度は大学院特別進学生2期生6名が大学院科目を履修しています。自らのキャリア形成についてよく考え、是非この制度を積極的に利用してください。

経済学部長・経済学研究科委員長

小林 純